

市議会だより



議会HP

Kimitsu City Assembly News

第1回臨時会・第2回定例会

発行／君津市議会 編集／きみつ市議会だより編集委員会

No. 145
2021. 8. 1



主 な 内 容

第1回臨時会、第2回定例会の あらまし	2
議案等の審議結果	4
一般質問Q & A (10議員が質問)	5
委員会の焦点	9

医療従事者への感謝を伝える ～キャンドルイベント～

空き校舎を活用したイベントとして、6月5日(土)に旧秋元小学校にて「医療従事者への感謝を伝える～キャンドルイベント～」が行われました。地域住民の方々とグラウンドに約1000個のキャンドルを灯し、現在のコロナ禍において日夜ご尽力されている医療従事者への感謝を込めて、「ありがとう」などの文字を作り、メッセージを発信しました。



君津市
マスコットキャラクター
きみびよん

第 1 回 臨時会 第 2 回 定例会 の あらまし

臨時会

新型コロナウイルス感染症
対策に係る一般会計補正予
算など

議案 4 件を議決

第 1 回臨時会は、5 月 7 日の 1 日間の会
期で開かれました。

市長提出の 4 議案を審議し、慎重審議の
結果、いずれも原案のとおり可決されまし
た。

主 な 日 程

第 1 回 臨時会 (5 月)	
7 (金)	本会議 諸般の報告・会期の決定・議案の上程・議案 に対する質疑・委員会付託省略・討論・採決
第 2 回 定例会 (6 月)	
1 (火)	本会議 諸般の報告・会期の決定・議案及び請願、陳 情の上程
4 (金)	本会議 一般質問
7 (月)	本会議 一般質問・議案に対する質疑・議案、請願及 び陳情の委員会付託
8 (火)	本会議 一般質問・議案に対する質疑・議案、請願及 び陳情の委員会付託
10 (木)	教育福祉常任委員会
11 (金)	総務常任委員会
14 (月)	経済環境常任委員会
18 (金)	本会議 委員長報告・委員長報告に対する質疑・討 論・採決 発議案の上程・議案に対する質疑・委員会 付託省略・討論・採決

定例会

学校施設の整備に係る
一般会計補正予算など

議案 11 件、請願 1 件及び

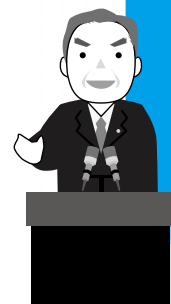
陳情 3 件を議決

第 2 回定例会は、6 月 1 日から 6 月 18
までの 18 日間の会期で開かれました。

今定例会では、令和 3 年度君津市一般会
計補正予算 (第 4 号) など市長提出の 8 議
案、委員会提出の 3 議案、請願 1 件、陳情
3 件を審議し、慎重審議の結果、請願 1 件
が趣旨採択、陳情 1 件が継続審査、そのほ
かの議案、陳情については、原案のとおり
可決・採択されました。

一般質問では、10 人が登壇し、市政運営
等について、活発な議論が展開されました。

本会議討論



賛成

新型コロナウイルス感染症の影響が長期
化している状況の中、今回の補正予算にお
いても、コロナ対策に係る事業が多く見受
けられた。特に、新型コロナウイルスワク
チン接種事業については、市や関係機関が
一丸となって取り組まれており、評価でき
るものと考えている。今後も、迅速かつ円滑に
接種を進め、新型コロナウイルス感染症の
拡大防止に努めるとともに収束を見据えた
経済支援についても積極的に取り組むよう
望む。

また、寄附金を活用し、災害時にも非常
用電源として使用できる車両の購入や避難
所への防災倉庫の設置を行うことは防災力
のさらなる強化につながるものであり、さ
らに、小学校等における設備の修繕や管理
備品の購入に充てるなど、採納された寄附
金がそれぞれ有効に活用されているものと
理解する。

以上、今後とも市民が安全に、そして安
心して暮らしていけるよう必要な支援策を
講じるよう期待する。

学校施設の整備など

一般会計補正予算

第2回定例会では、君津市一般会計補正予算（第4号、第5号）に係る議案の審査を行いました。これらの補正予算は新型コロナウイルス感染症対策や学校施設の整備に要する経費などを主なものとして計上したものです。

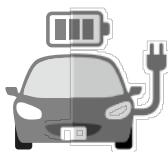
議案第6号

補正予算（第4号）

庁用自動車購入事業ほか

2,257万6千円
※寄附金額 1,982万4千円

寄附金を活用し、災害時にも非常用電源として使用できる車両の購入、避難所への防災倉庫の設置のほか、子育て・農業振興・教育のための備品の購入等を行います。



子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

6,465万4千円

低所得のひとり親以外の子育て世帯（住民税非課税世帯等）に対し、児童1人当たり5万円の給付金を支給します。

観光協会育成補助金

1,076万8千円

県の観光キャンペーンと連携し、市内宿泊施設を利用した宿泊者に対し市の特産品を送付するため、観光協会が実施する事業費の一部を補助します。

【今年度第2弾】

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

6,589万6千円
1,237万2千円

フリーダイヤルの導入、人員の増員、対応時間の拡大など、コールセンターの体制を強化、集団接種会場やワクチン配送の体制確保を引き続き行います。
※4月16日専決処分した予算の継続分



ワクチン接種会場（市民体育館）

貞元小学校特別教室棟機能改善事業

6,866万7千円

有効活用されていない和室等を改修し、保健室の移転を行うなど、円滑な学校運営を図るための施設整備を実施します。



貞元小学校 特別教室棟

議案第8号

補正予算（第5号）

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業

3,210万6千円

社会福祉協議会が実施する緊急小口資金等の特例貸付を利用し、貸付終了後も引き続き支援が必要な生活困窮世帯に対し、最大3か月、1世帯当たり月額6～10万円の給付金を支給します。

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

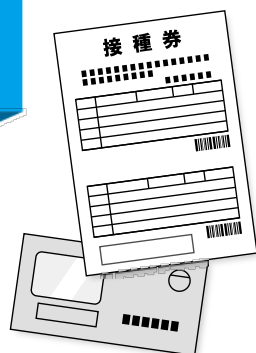
2,873万2千円

医療機関へ委託しているワクチン接種業務について、時間外及び休日の委託料を加算します。

上総小櫃中学校屋内運動場整備事業

5,649万1千円

老朽化した屋内運動場を大規模改修するとともに、非常用発電設備や防災倉庫を整備します。



臨時会

出席議員全員が賛成した議案（全会一致）

◆市長提出議案

議案番号	件 名
議案第1号	控訴の提起について
議案第2号	君津市税条例等の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて
議案第3号	君津市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて

賛否の分かれた議案

◆市長提出議案

賛否の分かれた議案		議決結果	令和新政					創政会				きみつ未来		公明党	かがやき君津	諸派	諸派							
			宇野晋平	鈴木高大	村上幸人	須永和良	小倉靖幸	三浦章	鶴田剛	下田剣吾	保坂好一	高橋明	小林喜久男	石上壘	松本裕次郎	磯貝清	高橋健治	佐藤葉子	野上慎治	奈良輪政五	船田兼司	橋本礼子	三浦道雄	加藤喜代美
◆市長提出議案																								
議案番号	件名																							
議案第4号	令和3年度君津市一般会計補正予算(第3号)についての専決処分の承認を求めることについて	○可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

※議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加っていません。

表の見方 ○：賛成 ●：反対

定例会

出席議員全員が賛成した議案（全会一致）

◆市長提出議案

議案番号	件 名	議案番号	件 名
議案第1号	君津市税条例の一部を改正する条例の制定について	議案第5号	上総地区小学校統合施設整備工事請負変更契約の締結について
議案第2号	君津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議案第6号	令和3年度君津市一般会計補正予算(第4号)
議案第3号	君津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議案第7号	令和3年度君津市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第4号	君津市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消しについて	議案第8号	令和3年度君津市一般会計補正予算(第5号)

◆委員会提出議案

議案番号	件 名
発議案第2号	産業廃棄物最終処分場「君津環境整備センター」第1期処分場漏洩事故の改善を求める意見書について
発議案第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について
発議案第4号	国における2022年度教育予算拡充に関する意見書について

◆請願

議案番号	件 名
請願第1号	産業廃棄物最終処分場「君津環境整備センター」第1期処分場漏洩事故の改善を求める請願書（※1）

※1 請願第1号は趣旨採択について諮りました。

◆陳情

議案番号	件 名
陳情第3号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書
陳情第4号	「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
陳情第5号	アクアステーション（仮称）のハブ化された高速バスターミナルの設置を求める陳情書（※2）

※2 陳情第5号は継続審査について諮りました。



／ 市政を問う！ ／

一般質問

Q & A

第2回定例会では、10人の議員が一般質問を行いました。
各議員の質問の大綱については下記のとおりです（通告順）
マーカーの項目は、本文に内容を掲載しています。
なお、掲載記事は、質問した議員自らの寄稿によるものです。

質問時間を60分から45分に短縮して一般質問を行いました。

小倉 靖幸 議員

P.6

令和新政

- ・ 君津の未来を見据えた新たな総合計画の策定について
- ・ 教育行政について
- ・ 消防体制について
- ・ 周南公民館について

高橋 健治 議員

P.7

公明党

- ・ 市民に寄り添う行政サービスについて
- ・ 安全・安心のまちづくりについて
- ・ 心豊かに暮らせるまちづくりについて

下田 剣吾 議員

P.8

創政会

- ・ 総合計画を前に進めるために
- ・ 活気ある市役所をつくるための人事政策

須永 和良 議員

P.6

令和新政

- ・ 公正な入札制度への改善について
- ・ 公共施設の整備について
- ・ 予算審査特別委員会での議論について
- ・ 脱炭素社会の実現にむけて

石上 壘 議員

P.7

きみつ未来

- ・ 安全・安心なまちについて
- ・ 保育環境整備について
- ・ 公共交通について
- ・ 空き公共施設の利活用について
- ・ 社会的環境整備、市役所の働き方改革について

船田 兼司 議員

P.8

かがやき君津

- ・ 総合計画について
- ・ 農業施策について
- ・ 子育て支援について

佐藤 葉子 議員

P.6

公明党

- ・ 子どもが健やかに成長する環境づくりについて
- ・ 支え合い暮らしやすいまちづくりについて

橋本 礼子 議員

P.7

かがやき君津

- ・ 地方創生の推進について
- ・ 激甚化する災害対策及び感染症拡大防止の取組について
- ・ 福祉施策について

野上 慎治 議員

P.8

公明党

- ・ 君津の未来を拓く市民協働のまちづくりについて
- ・ 君津の未来を拓く教育改革について

三浦 道雄 議員

P.10

諸派・日本共産党

- ・ 市長の政治姿勢について
- ・ 医療・福祉行政について
- ・ 環境行政について



令和新政
小倉 靖幸 議員

土地利用方針

Q 大きなポテンシャルを持った君津IC周辺、君津駅周辺、貞元・中富地区の効果的な土地利用方針について伺う。

A 君津IC周辺は新たな産業の受け皿、君津駅周辺は都市機能や居住の誘導等を検討している。実現に向け都市計画マスタープランの見直しなどあらゆる手法により未来の展望を切り開いていく。

第三次きみつ教育創奏5か年プラン見直し

Q 新しい総合計画の策定に着手している状況から、プランの見直しが必要と考えるが見解を伺う。

A 令和4年度までを計画期間としているが、新しい総合計画との整合を図り、SDGsなど新たな視点も取り入れながら、教育を取り巻く環境の変化に迅速に対応するため、前倒しも含め積極的に見直しを進める。

学校再編

Q 膨大な予算のかかる手法は再考が必要であると考える。校舎の大規模な整備を行う統合より、学区の見直しでまちづくりとの整合を考えると現実的だと思が見解を伺う。

A 君津地区を対象とした第3次実施プログラムは統合だけでなく、学区の見直しを基本に検討している。統合による施設整備費用は、統合に伴う大規模改修を実施することで、より有利な交付金等を活用してきた。教育施策の展開はまちづくりと密接に関係することから、次期総合計画と整合を図り学区の見直しも含め、より良い教育環境の整備に努める。



令和新政
須永 和良 議員

子だから祝金支給事業の改善

Q 第1子、第2子に支給しないのは差別的に感じる。改善を求めるが見解を伺う。

A 現状は第3子以降の出生1人につき3万円を支給する制度だが、様々な事情で第3子の出生に至らない家庭も多い。新たな制度への転換も視野に次期総合計画を策定する中で検討していく。

Q 女性は3人以上産まないと祝われないというのは差別的であり早急に改善すべき問題だと思いが、いつまでに改善するのか伺う。

A 市としても早急に見直しを図っていく。

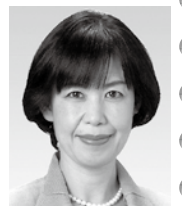
企業の地域貢献度を評価する仕組みづくり

Q 一般競争入札における総合評価落札方式では、地域貢献度を正確に評価できるかが重要と考え、改善点3点について伺う。1つ目として本店としての営業実績年数を設けることについて。2つ目としてボランティア実績、障がい者雇用実績、高齢者雇用実績、市内在住の女性雇用実績それぞれに1点ずつ加算される方式を取ることにについて。3つ目として評価項目に災害活動や、市内業者からの材料調達、消防団協力事業所の認定なども加えることについて。

A 総合評価落札方式については、昨年度電気工事において試行的に実施した。本店営業実績など、3点の評価項目に係る提案については、先進団体の取組事例などを参考に、前向きに検討していく。

Q 設計や施工監理ができるようなプロフェSSIONナルが必要だと思いが雇用したらどうか。

A 建築技師は昨年度、社会人経験枠で2名を採用しているほか、県等に建築技師として勤務していた職員を、任期付職員として採用している。建築のプロフェSSIONナルの雇用については、様々な任用形態を含め今後調査研究していく。



公明党
佐藤 葉子 議員

学校再編に伴う学童保育への支援

Q 小学校の統合に伴って学童保育も統合される。いづれもよりよい環境でスタートできるように最大限支援すべきだが対応について伺う。

A 学童保育を希望する方や運営する方の意見を伺いながら、保護者の負担感が増えることのないよう、円滑な運営を支援する。

Q 令和4年度から大和田小と坂田小の統合が控えているが、学童保育に関する対応状況を伺う。

A 小糸、中小学校のように利用希望者が利用できないことがないよう状況把握に努め、対応する。

Q 本市の学童保育は主に保護者運営であり、児童数に対する定員数は県内他市と比較して少ない。運営方法や総量について見解を伺う。

A 課題を整理し、保護者や運営者等の意見を伺いながら今後の対応を検討する。

「生理の貧困」対策

Q 県内でいち早く小中学校の女子トイレに生理用品が配備され、喜びの声が届いている。コロナ収束後も継続して支援すべきと考えるが見解を伺う。

A 女子小中学生をはじめ、女性が安心して生活を送れるよう継続的な支援を行っていく。

奨学金「返還支援」による定住促進

Q 国や企業の支援を受け、奨学金の返済を肩代わりする制度を創設する自治体が増えている。若者の負担軽減や本市への流れをつくるため、制度を創設しないか伺う。

A 日本学生支援機構では、令和3年4月から企業が従業員の奨学金を代理返還する取組を始めた。制度の情報収集を積極的に行い、地元企業と連携するなど、定住促進に資するあらゆる施策を講じていく。



公明党
高橋 健治 議員

行政手続きの利便性向上

Q 市民サービス向上、行政の効率化のため、押印廃止を早急に実行することが重要だと考えるが現状を伺う。

A 本市における見直し対象は2千件を超えており、そのうち約100件については既に押印廃止を実施した。押印の見直しは、市民サービスの向上や業務の効率化に資するものと考え、迅速に作業を進め本年10月を目途に実施する。

「STUDIOきみづ」かずさエフエムサテライトスタジオ

Q コミュニティ放送を活用した割り込み放送を行う狙いやメリットについて伺う。

A コミュニティ放送はFM放送による地域の話題や情報等を提供し、地域の活性化等に寄与することを目的とした放送である。緊急時割り込み放送は情報伝達手段の多重化や防災行政無線の難聴対策を目的としており、メリットとしては身近なラジオで災害情報や避難所情報など、きめ細やかな情報等を提供することである。

上総聖苑の運用

Q 君津地域4市の共同利用施設である「きみざらず聖苑」が令和4年12月に供用開始予定であるが、上総聖苑の今後の運営方針について見解を伺う。

A 上総聖苑は平成4年度に供用開始してから28年が経過し、建物は更新時期ではないが火葬炉などの設備は老朽化も進んでいることから、今後は詳細な調査を行い、運営方針の検討を進める。上総聖苑と新火葬場の状況や今後の方向性などについては、市民への丁寧な説明を行っていく。



きみづ未来
石上 塁 議員

市が保有する設備の安全性

Q 教育関連施設に関して点検は実施されているか。

A 校舎や遊具、フェンス等は安全点検を毎月実施し、遊具は平成29、30年度に専門業者による点検を行っており、5年毎を目安に定期点検を計画している。宮城県の小中学校で防球ネットが倒壊した事故を受け、4月30日に教育関連施設において緊急点検を行い、危険箇所の確認と安全対策を実施した。

コミュニティバスの利便性向上

Q 利便性向上と利用促進を図るための取組状況を伺う。また、地域の実情に合った交通施策についての進捗よく状況を伺う。

A 乗り継ぎ時間を大幅に改善し、利用者の待ち時間の解消を図った。また、地域の実情に合った交通施策については、地元自治会やNPO法人との懇談の場を設け、情報共有と意見交換を行っている。

学校再編による統合後の旧学校施設等の活用

Q 旧学校施設の利活用の進捗よく状況について伺う。

A 6月中に旧三島小学校、旧坂畑小学校、旧亀山中学校について、売却または貸付の公募を開始する。旧松丘小・中学校、きみづ自然体験センター清和ふれあい館も準備が整い次第、同様に公募していく。

ICTの推進

Q RPAの導入状況、公共施設利用時の予約システムの導入状況について伺う。

A RPAは令和2年度に3業務で年間620時間の削減効果が見込まれたことから、今年度は本格導入と対象業務を拡大する。公共施設予約システムは、令和4年4月の稼働に向けて対象施設を選定中である。



かがやき君津
橋本 礼子 議員

災害時要援護者避難支援計画の見直し

Q 令和3年度に現計画の災害時要援護者避難支援計画の見直しを行うとのことだが、進捗よく状況を伺う。

A 今年度、避難行動要支援者避難支援計画と名称を変更し、推進協議会を設置して計画策定を進めていく。今年の秋をめどに計画を策定し対象者名簿の作成、対象者への同意確認を行い、令和4年度に関係団体へ同意者名簿を提供後、個別避難計画を作成し、災害時の体制を整備していく。

Q 対象者（避難行動要支援者）の条件について伺う。

A 国の取組指針では、災害時に自ら避難することが困難な者であつて特に支援を要する者としているので、今後の計画策定の中で検討していく。

地域包括ケアシステムの構築

Q 君津市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画の特徴的な施策を伺う。

A 小糸地区と清和地区を範囲とする地域包括支援センターを増設し4つの地域包括支援センターとし、身近な場所での介護の総合的な相談体制の構築を図る。

防災対策

Q 地区防災計画や市民を対象とした減災の取組の進捗よく状況について伺う。

A 地区防災計画策定の手引により、自主防災組織を対象とした勉強会やワークショップを開催し、策定を推進していく。減災の取組は、多くの人が防災に関する知識を習得できるよう災害対策コーディネーター養成講座を11月に開催する。

Q 災害対策コーディネーターの本市と近隣市の現状を伺う。

A 本市は31名、木更津市が231名、富津市が101名、袖ヶ浦市が141名である。今後継続的に養成講座を開催し、増員を図る。



創政会
下田 剣吾 議員

社宅再生や金利優遇で若者人口を増やせ

Q 活性化のためには、国の補助も活用した若い世代のための住宅政策が必要だと考えるが見解を伺う。

A 令和3年度から県外で仕事をしながら本市へ転入する場合の引越しやテレワーク費用の一部を補助する制度を創設した。

Q 周南の社宅跡は保育園と小学校に隣接しており、旧清和保育園も1棟ごとに分かれていて住宅に改築しやすい。民間と共同で移住を促すような住まい政策を行っていただきたい。市がフラット35と協定し、最大で金利0.5%、モデルで77万円を引き下げられる制度を活用すべきと考えるが見解を伺う。

A 地域連携型として地方移住などで金利を引き下げ、る制度について、提携に向けて調査研究していく。

「危険なバス停」から市民の命を守れ

Q 国は事故が起きるなど危険なバス停県内425か所を公表した。しかし近隣市は入っているが本市だけ入っていない。本当に危険なバス停はないのか伺う。

A 令和元年12月、国は危険なバス停の実態を把握するため関係機関へ協力要請を行った。本市に所在するバス停は事業者が調査し、国の要件に該当しなかった。しかしバス停の周辺環境に応じた安全対策は必要であることから、市が運行するコミュニティバスのバス停の安全点検の早期実施や民間のバス事業者に再度点検を要請するなど安全性向上に努める。

犯罪に遭われた市民へ支援の充実を

Q 不幸にも犯罪に遭われた市民の支援を充実させるべきだ。見舞金制度が必要と考えるが見解を伺う。

A 本市の令和2年の犯罪認知件数は453件であり、見舞金制度は県内5自治体で設けているため調査研究し、支援を検討する。



かがやき君津
船田 兼司 議員

待機児童の解消や多様化する保育ニーズへの対応

Q 待機児童の現状について伺う。また、現在進めている内箕輪保育園及び南子安保育園民営化の進捗状況と今後のスケジュールについて伺う。

A 待機児童については今年度4月1日現在で85人となっており、0歳から2歳までの低年齢児童が全体の約8割を占めている状況である。民営化については令和3年3月から公募を行い5月末で応募を締め切り、内箕輪保育園は4事業者から、南子安保育園は3事業者から応募申込書が提出された。7月中旬をめどに事業者を決定し、令和5年4月の開園を目指す。

土地利用の推進と農業振興地域整備計画の全体見直し

Q 農業従事者と地域の人から意見を広く聞くためのアンケートの実施方法と対象の選定方法を伺う。

A 主には農業者の中から抽出し約3千件にアンケートを郵送で実施する。一部土地持ち非農家など農業者以外にも実施したい。将来的に利活用が見込まれる地区については重点的にアンケート調査したいと考えている。

Q 将来的に利活用が見込まれる地区が決まっているか伺う。

A 現在策定中の総合計画でも土地活用のあり方というところで方針を示していくことになる。

Q 将来的な利活用が見込まれるということは、農振農用地の除外が視野に入っているのか伺う。

A 今回の全体見直しの中で農振農用地の除外については前提にしているが、将来的に市の構想等に基づき利活用する上では農振農用地の除外は必須要件となる。



公明党
野上 慎治 議員

市民協働のまちづくりが君津の未来を拓く！

Q 中学校区単位ぐらいでまちづくり協議会を設置し、地域の力を高めていくことが大事であると考えが見解を伺う。

A 今後の協働のまちづくりの方向性として、行政センターや公民館といった拠点を中心に、地域の方々が主役となり、行政と共にまちづくりを推進する地域形成を図る。

市民の声を基に公共施設の活用を！

Q 神門コミュニティセンターは廃止の方向性、勤労者総合福祉センターは改修の方向性が打ち出されたが、勤労者総合福祉センターを今後どのように活用していくのか方向性を伺う。

A 市民アンケート調査では「誰に向けた施設であったらいいか」という設問に対して、「子どもや子育て世代のための施設」という回答が最も多い結果となった。このような市民の声を踏まえて、子どもや子育て世代に向けた機能・サービスを拡充していくことを考えている。

不登校の子ども達のためにオンライン学習の推進を！

Q 不登校の子どもたちに対するオンライン学習の状況について伺う。

A 本市で設置している「不登校等の児童・生徒の支援を考えるための生徒指導研究協議会」では、令和3年度からオンライン学習の手法や内容、校内体制に焦点を当て議論していくこととした。長期入院などにより、登校したくてもできない児童が学級の友達や担任とオンラインでつながるといった実践は既に行われ、お子さんや保護者も大変喜んでいたという報告を受けている。



諸派・日本共産党
三浦 道雄 議員

国民健康保険税の引き下げ

Q 不公平税制を改め、高い国民健康保険税を協会けんぽ並みに引き下げるためには、他の保険制度にはない平等割、均等割という不平等な応益割を廃止することにある。全国知事会が国に対し公費負担1兆円増額を求めているのは、この応益分を廃止すれば協会けんぽ並みの保険税にできること、国民健康保険制度の持続性を確保するうえで重要だという認識で、国に1兆円の公費負担増を要望しているのではないか。認識を伺う。

A 企業の労働者が加入する協会けんぽや組合健保にはない、世帯員の加入者の数に応じてかかる均等割や各世帯に定額でかかる平等割を賦課することが地方税法により定められており、国民健康保険税を高くしている要因の一つである。国保広域化の際に国が示したモデル世帯だと、本市の保険税額は約44万円となる。平等割、均等割に相当する部分は約17万円、それ以外の部分が約27万円となり、均等割、平等割を廃止すると協会けんぽと同様の水準となる。

Q 高すぎる保険税は住民の暮らしを苦しめているだけでなく、国民健康保険制度の根幹を揺るがしている。全国知事会、全国市長会、全国町村会などの地方団体は加入者の所得が低い国保が他の医療保険より保険料が高く、負担が限界になっていることを構造問題として、国保を持続可能とするために被用者保険との格差を縮小するような抜本的な財政基盤の強化が必要だと主張しているが見解を伺う。

A 国民健康保険は他の健康保険と比較して、加入者の年齢構成や医療費水準が高く、所得水準が低いから、利用するには制度的な部分で差異があると認識している。引き続き、全国知事会や全国の市町村、国保関係者とともに、さらなる財政支援の拡充について国へ要望していく。

スマートフォン用アプリ「マチイロ」で「議会だより」をご覧ください。

アプリをダウンロードし、「お住まいの地域」で君津市を選択すると、いつでもどこでもスマホやタブレットなどで「議会だより」を閲覧することができます。



マチイロ

Android 用
スマホ・
タブレット▶



iOS 用
i-Phone・
iPad など▶



※アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担になります。

委員会の焦点

各常任委員会では、付託された議案、請願及び陳情をそれぞれ審査しました。主な議案等の審査概要は、次のとおりです。

※議案名は、議案の審議結果（4ページ）を参照してください。

総務常任委員会

審査案件（議案第1号、議案第6号、陳情第5号）

◆議案第6号（補正予算）

庁用自動車購入事業

問 購入する自動車の詳細について伺う。

答 災害時にも非常用電源として使用できる電気自動車またはプラグインハイブリット車を想定し、車種を検討している。

意見 非常時に有効に活用できる本市にとつて効果的な車両をよく検討して購入されたい。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆陳情第5号

アクアステーション（仮称）のハブ化された高速バスターミナルの設置を求める陳情書

意見 南房総全体で考えた場合のメリットがある一方、安全面や財政負担、君津市民のメリット、デメリットの判断材料が不足しているため、時間をかけて情報収集する必要がある。

動議 東京湾アクアラインを利用した高

速バス網を充実させ、地域の活性化を図ろうとする陳情者の願意は理解するが、現時点において、さまざまな課題があると想定され、さらに、千葉県議会の一般質問において、ターミナル新設については、地元のが考えが大変重要との答弁がなされており、本市議会としても、木更津市の動向を注視する必要があるため、継続審査としたい。（全会一致で継続審査すべきものと決定）

教育福祉常任委員会

審査案件（議案第2号、議案第3号、議案第5号から議案第8号、陳情第3号、陳情第4号）

◆議案第5号

上総地区小学校統合施設整備工事請負変更契約

（内容）工事に伴う外壁調査や既存撤去により、外壁補修の増量や小屋裏間仕切り壁の設置など、設計段階では把握できない改修が生じたことから、当初の請負金額3億5千45万5千600円に627万4千400円を増額し、変更後の

請負金額を3億5千673万円とする変更契約を締結しようとするもので地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。



上総地区小学校 工事の様子



問 増額にかかる積算の妥当性について伺う。

答 千葉県管轄工事単価表などを参考に、金額の妥当性を確認している。また、当初設計にあたっては、建設当時の図面の確認や、現場の目視等で調査を行っているが、既存撤去等、施工後でないと把握できなかった箇所の改修にかかるものである。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第6号(補正予算)

上総小櫃中学校屋内運動場整備事業

問 当初、検討されていた太陽光パネルの設置について伺う。

答 躯体の強度が足りないことから補強に費用がかかることや、指定避難所でもあることから災害時の安定的な電力供給を考慮し、非常用発電設備の設置を選択した。



上総小櫃中学校体育館

問 太陽光発電設備と非常用発電設備の能力や設置費用について伺う。

答 太陽光発電設備については、蓄電池設備も含め10キロワットで2千300万円程度、非常用発電設備については、50キロワットで5千100万円程度であり、太陽光発電量を非常用発電設備の発電量と同程度にした場合は、1億2千万円程になる。

新型コロナウイルス感染症対策事業

問 予約システムの改善点について伺う。

答 ウェブ予約の混雑を解消するために、サーバーの増強をしたところであるが、さらなる改善に向けて、現在、システムの見直しを含め検討している。

意見 委託先と連携し、円滑な事業運営、職員の負担軽減に努められたい。



ワクチン接種 訓練の様子

貞元小学校特別教室棟機能改善事業

問 近隣の分譲地開発に伴う対応について
答 分譲地整備後の児童の増員分も見込んだ整備を行う。(賛成多数で可決すべきものと決定)

●経済環境常任委員会

審査案件(議案第4号、議案第6号、請願第1号)

◆議案第4号

君津市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消し

(内容) 地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律の規定により、住民票の写し及び戸籍謄本などの交付事務を取扱う郵便局として指定していた、君津八重原郵便局、君津大和田郵便局について、コンビニ交付サービスの利用状況が増加傾向にあり、利用者数の減少がみられることから、指定を取り消すことについて議会の議決を求めるもので、指定取消日は、令和4年3月31日とするもの。

問 指定の取消しによる費用面の効果等について伺う。

答 回線使用料等が不要となることから、年間約30万円の削減が図れる見込みである。また、指定の取消しにあたっては、郵便局と十分な協議を行ったものである。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第6号（補正予算）

君津勤労者総合福祉センター等管理運営事業

問 休業に伴う影響及び補償の概要について伺う。

答 当該施設は53日間、テニスコートは101日間休業しており、令和2年度の収入は、令和元年度と比較して約1千40万円の減となっている。また、利用者についても、約2万3千人、割合にすると約37パーセントの減となり、大きな影響を受けている。赤字分の補償については、指定管理者との協定の中で、不可抗力による責任は、市が負うものと規定しており、事業報告書の収支状況に基づき、支出が収入を上回る部分について補償を行うものである。



君津勤労者総合福祉センター

観光協会育成補助金

問 今後の経済支援の方針について伺う。

答 当該事業については、宿泊事業者だけではなく特産品提供事業者の支援にもつながることから、市内経済への効果は大きいものと考えている。今後も、商工会議所が運営するポータルサイトを活用したクーポン券の発行やキャッシュレス決済の推進等により市内経済の活性化を図っていきたい。

被災住宅修繕緊急支援事業

問 当該補助制度にかかる利用件数の見込みについて伺う。

答 現在、申請件数に対する工事の完了率は約87・5パーセントである。今回の増額補正により、未完了となっている264件のうち47件の補助を予定している。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆請願第1号

産業廃棄物 最終処分場「君津環境整備センター」第1期処分場漏洩事故の改善を求める請願書について

意見 現在も搬入が停止されている第1期処分場の問題を解決した上で、第2期、第3期の許可を行うことが本来のあり方だと考える。速やかに、第1期処分場の原因を究明し対策を講じる必要があることから市議会として県に対し、強く申し入れを行うべきである。

動議 第1期処分場の漏洩事故に関し、原因究明調査と抜本的な改善を実施するよう、許可権者である千葉県知事に強く求めるとする。請願の趣旨については、市議会としても、大いに理解できるものであるが、「第1期処分場の深刻で重大な問題」については、請願者と千葉県の間で事実認識に相違があるものと見受けられ、その点の判断については、非常に難しいものと考えことから、当該記載部分を省いた意見書を提出するため、趣旨採択としたい。（全会一致で趣旨採択すべきものと決定）



君津環境整備センター

※議案第6号の内容については3ページを参照して下さい。



議会用語Q&A

請願・陳情とは？

市政などについて直接市議会に要望する手段として、請願・陳情があります。

請願は、日本国憲法第16条に認められた国民の権利の一つで、国又は地方公共団体の機関に対し、希望や要望を申し出るものです。地方議会に請願を提出する場合は、地方自治法の規定により、議員の紹介により提出しなければなりません。

陳情は、請願と同じような性格を持ったもので、議員の紹介を必要としません。

趣旨採択とは？

議会としては、請願・陳情の願意については十分に理解できるが、内容をそのままて採択するには疑義が生じる場合や願意実現を図ることが困難であると判断された場合などに採られる決定の方法をいいます。

継続審査とは？

議会に提出された議案等は、原則としてその会期中に限り審査の対象となりますが（会期不継続の原則）、その例外として、会期終了後も引き続き審査を行い、結論に導く必要性があるものは、議会の議決を得て、閉会中及び次の会議まで審査を継続させることが認められています。

動議とは？

会議の進行または手続きに関し、議員から議会に対して（委員から委員会に対して）なされる提議であって、議会（委員会）の議決を経るべきものをいいます。



鵜田議長



須永議員



加藤議員

全国市議会議長会 永年在職議員表彰

永年にわたり、地方自治の発展と市政の進展にご尽力された功績により、次の3名の方が表彰を受けられました。今後一層のご活躍をお祈りいたしております。

【正副議長4年 一般表彰】 鵜田 剛 議長
【在職10年 一般表彰】 須永 和良 議員
加藤 喜代美 議員

新型コロナウイルス感染症の 拡大防止対策を行っています。

今定例会・臨時会では、3密を避けるため、席の間隔をあけ、換気を行い、演壇、議長席、質問席にアクリル板を設置しました。

本会議出席者においてはマスクを着用し、また、市民の皆様にはインターネットでの本会議のライブ配信について周知するとともに、傍聴に来られた方にもマスクの着用、検温の実施と傍聴券への連絡先の記入についてお願いするなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を十分に行っています。

※議員は議案等の審査において、タブレットを活用しています。



本会議の様子



傍聴席は着席できない椅子に紙が貼ってあります

議会本会議を配信しています！

本会議のライブ配信・録画配信を行っています。また、本会議の翌日(土日祝日を除く)に速報版として無編集の録画映像を見ることができます。ぜひご視聴ください。

配信内容 定例会及び臨時会の本会議

注意 速報版は無編集の映像となっています。本会議後おおむね7日以内に議事日程や一般質問の議員ごとに編集した映像への切り替えを行います。
配信内容は公式記録ではありません。視聴の際は、配信ページ内の注意事項を必ず確認してください。

アクセス方法 ①君津市議会ホームページの左下にある「インターネット中継」をクリック
②左側に「本会議ライブ配信」「本会議録画配信」等のメニューが表示されますので、視聴したいページを選択し、ご視聴ください。



☆スマホ・タブレットからもご視聴いただけます。
通信費は利用者の負担になります。

令和3年 第3回定例会 9月2日(木) 開会予定です



きみつ市議会だより編集委員

- 委員長／保坂 好一 ●副委員長／野上 慎治
- 委員／松本 裕次郎 奈良輪 政五 高橋 明

- 発行／令和3年8月1日
- 編集／きみつ市議会だより編集委員会
- 〒299-1192 君津市久保2-13-1 君津市議会事務局
- TEL 0439-56-1497
- URL : <https://www.city.kimitsu.lg.jp/site/gikai/>